

第2回「健都万博」実施にかかる企画・調整及び運営委託業務にかかる  
公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 議事要旨

令和6年6月5日（水曜日）

1. 日時及び場所

○書類審査及びプレゼンテーション審査

令和6年6月5日 14時から16時

ライフサイエンス産業課会議室

2. 審査方法

あらかじめ定めた審査基準（公募要領に記載）に基づき、3名の選定委員が書類審査及びプレゼンテーション審査により100点満点で総合評価を行った。最終的に各選定委員の評価を集計し、評価点数の平均が60点を超えたことから、提案者のうち最高得点の者を最優秀提案者として選定。

3. 審査対象者（提案者）

（1）健都共創推進共同企業体

（2）株式会社ヴァリアス・ディメンジョンズ

4. 議事要旨

- ・ 選定委員会の公開・非公開について審議（非公開に決定）
- ・ 審査方法及び審査基準の確認  
（総合評価点の平均が60点に満たない場合は選定しない旨を確認）
- ・ 企画提案部分について、提案者が15分間のプレゼンテーションを実施
- ・ その後、選定委員から10分間の質疑応答を実施。
- ・ 審査の結果、「健都共創推進共同企業体」を最優秀提案事業者に選定

【主な委員意見】

- 健都の現状や趣旨を十分に捉えており、健都内での事業実施の実績、ネットワークを有し、また提案事業の実現性、継続性が期待できる。
- 大阪・関西万博に関わっているメンバーとの実現性が望める連携を提案しており、ヘルスケアパビリオン出展企業との連携が期待できる点を評価した。
- 事業実施にあたり、健都における過去の各種実績・結果を考察し、より一層充実した結果が得られるよう、取り組んでいただきたい。

5. 選定委員会委員の氏名及び選任理由（五十音順）

所属・職名等	氏名	選任理由
吹田市健康医療部健康まちづくり室長	宮崎 直子	吹田市における『産学官民連携プラットフォーム事業』や『健都ヘルスサポーター制度』に関わっており、健都における産学官民連携の取組について広い知見を有している。吹田市民の健康に資するまちづくりの経験等を活かし、提案の実現性、実効性等について審議していただくため
国立研究開発法人国立循環器病研究センターオープンイノベーションセンター長	宮本 恵宏	健都の中核的な機関である国立循環器病研究センターのオープンイノベーションセンター長であり、医学博士でもある。また、リビングラボや産学官連携にも力を入れていることから、産学官民連携、技術シーズの実用化についての経験等に基づく広い知見を活かして、提案の実現性、実効性等について審議していただくため
日本公認会計士協会近畿会 公認会計士	善波 敬之	企業会計や経営の専門家としての知見を活かして、提案者の経営状況・財務状況を審議していただくため